

ロータリー親睦活動要覧



目次

ロータリー親睦活動について	1
新しいロータリー親睦グループの結成	3
公式認定への申請	
申請書式の記入方法	
その他の留意事項	
ロータリー親睦活動を成功させるために	8
コミュニケーション	
会合および行事	
地区ロータリー親睦活動委員会委員長	11
ロータリー親睦活動への支援	13
事務局	
ロータリー親睦活動委員会	
ロータリー親睦活動担当者および役員	
ロータリー親睦活動参考資料リスト	14

ロータリー親睦活動について

ロータリーは、さまざまな国や文化から同じ関心事を分かち合う会員が集まるロータリー親睦グループを通じて世界中に広められた「親睦」という概念を土台としています。このロータリー親睦活動によって、会員は生涯にわたる友情を築くだけでなく、自らの関心を保ち、活動への意欲を一層高めながらロータリーに積極的に関わっていくことができます。

スポーツ、趣味、職業上の関心をはじめ、幅広い職業や趣味を網羅したロータリー親睦活動は100団体近くにのぼり、そのすべてが国際的な親睦、友好、奉仕を深める役目を果たしています。ここでは同好のロータリアンが特定の関心に対する情熱を分かち合うだけでなく、数多くの親睦グループ・メンバーが自らの趣味や技能を生かして他の人々への奉仕を行っています。例えば、カヌーを楽しむロータリアンの国際親睦グループは汚染された川の清掃を行ったり、コンピューター・ユーザーであるロータリアンの国際親睦グループは電子メディアの使い方についてロータリアンや地元の人々のために研修会を行っています。また「ジッパー・クラブ」と名乗



る心臓疾患を克服したロータリアンの国際親睦グループ・メンバーは、心臓疾患を持つ、恵まれない子供たちの命を救う手術を提供しています。

ロータリー親睦活動は、エスペラント語に関心を持つロータリアンが集まったことをきっかけに、1928年に非公式に始まりました。1947年にはボート好きのロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗り始めました。現在、最も長く継続して活動を行っているのがこのヨット親睦グループです。ロータリー親睦活動の範囲は月日を経て変化してきましたが、今日でも変わらぬその目的は、友好の下にロータリアンを結び付け、各々が楽しみとするレクリエーションまたは職業的活動の場を提供することです。



国際ロータリーは、ロータリー親睦グループを結成するための明確な方針を確立しました。ロータリー親睦グループとして公式の認定を受ける前に、RI理事会が新しいグループを審査し、これを承認します。親睦グループはそれぞれRIと独立して運営され、独自の規定、会費、管理体制を持っています。ロータリアンはグループの会員となる資格があり、グループによって配偶者やローターアクターも認められる場合があります。

親睦活動に参加するには、以下のようにさまざまな方法があります。

- 親睦グループに直接連絡をとる。RIウェブサイト (www.rotary.org)、公式名簿、グループ名簿 (毎年更新、オンラインにて入手可能) などで、委員長または会員担当役員の連絡先を調べることができます。
- オンラインで申し込む。多くの親睦グループはウェブサイトを経営しており、入会を希望する人がオンラインで情報を入力するか、申請書式をダウンロードすることができます。
- グループ名簿、オンライン、また場合によって「ザ・ロータリアン」誌からも入手可能な申込票に記入し、RI世界本部へ返送する。事務局職員がこの申込票を該当する親睦グループへ転送します。
- 地区ロータリー親睦活動委員長と連絡を取る。多くの地区はロータリー親睦活動委員長を任命し、ロータリー親睦活動プログラムを推進かつ支援しています。委員長は、興味を引く親睦活動を探すための手助けをしてくれます。



新しいロータリー親睦グループの結成

親睦活動では多様なグループの選択肢が与えられているものの、自分の興味のあるグループが見つからない場合もあるでしょう。その場合は、新しい親睦グループの結成を検討してみてください。新しい親睦グループを結成することは、大きな挑戦であり、相当な労力を必要としますが、これを成し遂げたロータリアンは、価値のある時間とエネルギーであったと振り返っています。はじめに、検討している親睦活動に対するニーズを査定します。そのグループが、国際ロータリー、ロータリー財団、既存の親睦グループ、地区やクラブの活動を通じて既に提供されている機会を補完あるいはこれを増進するものであるかを判断します。確実に成功を取めるため、基本的な管理体制や日常業務に関することなど、現行の親睦活動で経験のある指導者と話し合ってください。

新しい親睦活動の提案へと進む前に、以下の質問を事前のチェックリストとして使用してください。すべての質問への答えが「はい」なら、あなたの提案するグループは、ロータリー親睦活動の一つとして認められる可能性を十分に秘めているといえるでしょう。

- 世界中のさまざまな地域のロータリアンと新しく、末永い関係を築くことに関心がありますか。
- グループの一番の目標はロータリアンの親睦を促進することですか。
- グループには、明確に定義された達成可能な目標が他にもありますか。
- グループの目標はロータリーの理想に合うものですか。

- グループの関心事項は、多くの異なる国々や文化的背景を持つロータリアンを惹きつけるものですか。また、すべての文化的、政治的、宗教的違いを尊重するものですか。
- グループの関心事項はロータリー親睦活動に特有のものですか。
- 地域または国境を越えて親睦活動を推進するにあたり、結成会合やその他のコミュニケーションのための実行可能な計画を立てていますか。
- グループの指導者は、他のロータリアンと連携するため、電子コミュニケーション（Eメールやインターネットなど）を容易に使用することができますか。



- 会員や会員候補者およびRI職員へ、グループの活動や目標について熱心に伝えようとしていますか。
- 十分な支援基盤として、グループの交流を積極的に促進する親睦活動の役員を勧誘できますか。
- メンバーの関心が薄れたり、反応が鈍くなった場合にも、グループ・リーダーとしてグループの活動を率先し、コミュニケーションを図るだけの十分な時間とエネルギーがありますか。

親睦活動への参加に興味を持ち、資格を有する人々を他の国で探すことは困難な課題に思われるかもしれません。親睦グループによっては、グループをまず地区規模で結成し、それから他国の地区親睦活動委員長と協力して活動を広めるという方法でこの障害を乗り越えています。その他にも、クラブの国際奉仕パートナーに連絡を取ったり、ロータリー親睦活動委員会の指導の下、ロータリアンによって運営されているウェブサイト (www.rotaryfellowships.org) に提案する親睦活動を登録することもできます。また、ロータリアンをグループに呼び込むため、ロータリー親睦活動討論フォーラム (<http://forums.rotary.org>) にメッセージを掲載するのもよいでしょう。

公式認定への申請

RIからの認定を申請する親睦グループはすべて、ロータリーの綱領を支持し、ロータリー親睦活動の基準や関連するその他のRI方針を遵守していることを実証しなければなりません。また申請手続では、事務総長とロータリー親睦活動委員会が申請を審査した上で、RI理事会による承認を得なければなりません。

正式な申請には以下が含まれなければなりません。

- 漏れなく記入した申請書式 (書式はRIより入手可能)
- 細則あるいは定款の草案
- 提案されている役員のリストとその責務
- 少なくとも異なる3カ国からの会員候補者名簿

申請者は、活動案のリスト、ニュースレターの草案、ロゴのデザイン案など上記以外の資料も添付して提出することができます。

事務局にて申請書式が受理され次第、申請を検討する理事会の期日がRI担当職員から委員長となる人物へ通知されます。この理事会の開催後、RI担当職員は委員長に理事会の決定を通知します。

申請書式の記入方法

理事会によって否認されたグループはその後2年間、再申請を行うことができないため、申請書式は大変重要な書類となります。以下に十分注意を払って申請書を作成することで、認定にふさわしい親睦グループであることをRI理事会に示すことができます。



ロータリー親睦グループ認定の基準

ロータリー親睦グループ認定のための申請書には、グループが以下の基準を満たすことが示されていなければなりません。

- 親睦グループは、国際的に結成され、少なくとも3カ国以上からの会員を含んでいること。
- 親睦グループの認定は、RIまたはロータリー・クラブや地区にいかなる責任も負わせるものではないこと。
- 親睦グループは、RIを代表して活動したり、またそのような権限があるかのように振舞わないこと。
- 親睦グループは、RIの方針に従ってロータリーの標章（ロータリーの徽章や国際ロータリーのその他の登録商標）を使用すること。
- 親睦グループは、宗教や政治について中立的な立場を保つこと。
- 親睦グループは、他団体を推進しないこと。
- 親睦グループは、財政かつ運営上も自立していること。
- 親睦グループは、所在する国の法律を遵守すること。
- 親睦グループは、すべての連絡に応答するものとし、特に事務局からの連絡には迅速に応答すること。
- 親睦グループは、ロータリー年度中少なくとも一度はニュースレターを発行し、また会員が顔を合わせて交流を図れる年次フォーラムを開催して会員を支援すること。
- 親睦グループは、毎年10月1日までに財務報告書を含む年次活動報告を会員へ提出し、事務総長へ写しを送付することに同意すること。
- 親睦グループは、米貨25,000ドルを超える資金を求めて他団体へ接触しようとする際、または他の協力関係を樹立しようとする際は、その計画に先駆けて事務総長へ必ず通知を行うよう同意すること。



- 親睦グループは、その会員以外のロータリアンからいかなる協力を要請する場合も、あらかじめ該当する地区ガバナーからの承認を得ることに同意すること。

ロータリー親睦活動を規定するロータリーの方針は、すべて「ロータリー章典」(O16-EN)に記載されていますので、申請書式を準備する際にご参照ください。

親睦グループの名称

全般としてロータリーに言及することが奨励されている一方、ロータリーや国際ロータリーの名称、「RI」というイニシャルを使用する際は特定の指針に従わなければなりません*。RIは、親睦活動申請者が「fellowship（親睦）」という言葉グループ名に含めることを奨励しています。一般的に、親睦グループはその名称のはじめに「Rotarian (s)（ロータリアンの）」、または終わりに「of Rotarians（のロータリアン）」と付けています（例えば、「International Curling Fellowship of Rotarians（ロータリアンの国際カーリング親睦グループ）」または「Rotarian Fellowship of Quilters and Fiber Artists（キルトおよび織物手芸家ロータリアンの親睦グループ）」）。

* 「手続要覧」(035-JA)に概説されているこの指針は、ロータリーの存在や信頼性を守るためのものです。これに関して質問のある場合は、RI職員へご連絡ください。

目的の説明

弁護士の親睦グループは、明らかに職業上のプロジェクトを追求するものであり、クリケットを楽しむロータリアンのグループはレクリエーションに重点を置いています。ただし、インターネットや国際大会参加者のグループなど、関心の方向性が明白でない場合、グループは焦点を定めなければなりません。また、焦点の範囲が広がりすぎないように、特定の目標や目的を持つことも必要です。親睦グループの目的は、国際ロータリーやロータリー財団のその他のプログラム、また他のロータリー親睦グループと重複してはなりません。

親睦グループの組織

親睦グループはそれぞれ独自の運営体制を確立し、これは基本的なプログラムの基準を満たす限り、会員の意向によって非公式または公式なものとすることができます。結成時から規定に基づく手続方法を確立しておくことで、規則正しく役員交代を行うことができます。

親睦グループは、RIの方針を遵守した細則または定款等の規定文書を備えていなければなりません。この文書には以下が含まれていなければなりません。

- 目的の説明
- 各役員の責務
- 役員選出の手続
- 会員の必須条件
- 会費についての方針

親睦グループによっては、組織を法人化する場合もあります。手続にかかる際に注意すべき方針は「ロータリー章典」(016-EN)に掲載されています。親睦グループは、理事会からの認定に先立って法人化を行うべきではありません。こうした手続を行う前に、法人設立定款の草案を事務総長へ提出しなければなりません。

役員の仕事

運営の責務は親睦グループの活動内容にもよりますが、最もよく見られる役員の体制は、委員長、会計、幹事です。また多くの親睦グループは追加的に地域役員を選出しています。こうした役員の仕事はそれぞれ均衡が取れていなければなりません。一人の役員に多くの権限を与えすぎると指導力を消耗してしまい、親睦活動の成功を犠牲にしてしまうこととなります。同様に、多くの役員に責務を分散しすぎると、明確なコミュニケーションを妨げるようになります。指導者の体制は、長期間にわたって成長を遂げられるよう、グループを支えるものでなくてはなりません。



会費の構成

親睦グループを運営していくにあたり、会員との連絡やプログラム推進またはプロジェクトなどの経費が発生します。国際ロータリーは、親睦グループが財政的に自立していることを条件として義務付けています。親睦グループの役員がすべての経費を負担しない限り、会費の徴収が必要となります。新しい親睦グループは、一般的に年会費を米貨20ドル以下に設定しています。確立された親睦活動は、これより高い金額を設定する場合がありますが、所属年数に応じた割引や生涯会員のための会費を同時に設けることもできます。設定した会費が高すぎると、親睦活動への参加が妨げられ、勧誘活動に支障をきたします。一方、最低限度の会費を支払う意思のある会員は親睦活動に参加し続ける可能性が高いものです。

新しい親睦グループは、会員の数と支払われる会費が増えるにつれ、活動の範囲を広げ、その数を増やしていくことができます。規定文書は、会費の構成を検討する期日と会費を変更するための方法を定めていなければなりません。

その他の留意事項

結成する親睦グループの目的や構成を決定するのに加え、結成者はその他の実務的な問題も考慮する必要があります。

保険の問題

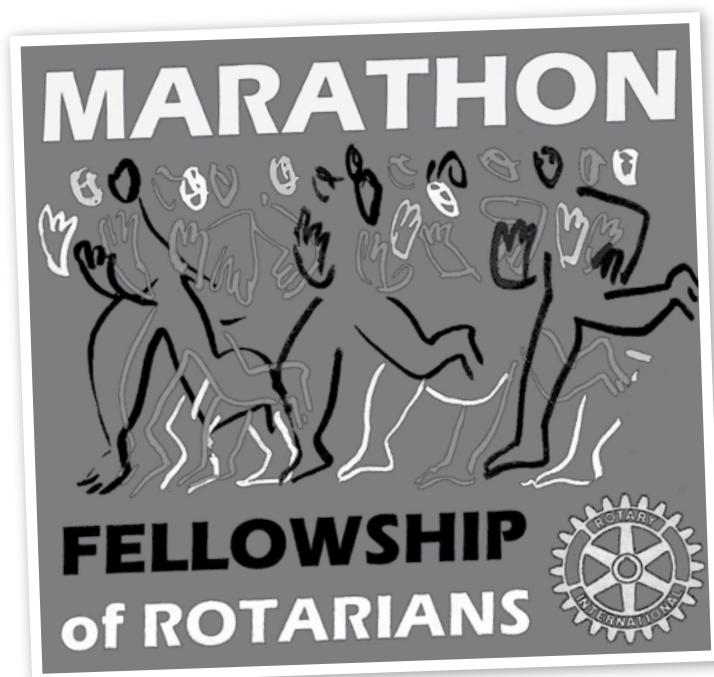
それぞれの親睦グループにとって重要な検討事項は、損害賠償保険です。計画される活動の多くにはある程度のリスクが伴い、親睦グループの会員ではない参加者も関与します。法的措置を回避するため、親睦グループは必ず保険の適用範囲と照らし合わせて活動のリスクを査定しなければなりません。

ロゴおよび商品

親睦活動のロゴは、グループのアイデンティティを生み出し、ロータリー親睦活動全体についての認識を高めます。それぞれの親睦グループは、グループの精神や活動を象徴するロゴを作ることが奨励されています。

親睦グループは、グループのロゴのデザインがRIの指針に合うものか、特にロータリーの徽章の使用に関する規定を満たしているかを審査するため、RI世界本部へロゴを提出する必要があります。ロータリーの標章の使用に関する情報は「手続要覧」(035-JA)をご参照ください。

会員は、親睦グループのロゴをできる限り多くの場所に表示したいと考えるものです。親睦グループのロゴが付いた商品には帽子、Tシャツ、ピン、バナー、文房具などがあり、これらの商品は親睦活動の行事で役員によって販売されています。ロータリー親睦グループはこうした商品の販売に関してRIからの免許を受ける必要はありませんが、RI国際大会やRIの他の行事において商品を販売する際は、「ロータリー章典」(016-EN)にまとめられている方針に従わなければなりません。



ロータリー親睦活動を成功させるために

親睦グループを結成すると、その後活動を継続するという新たな仕事があります。成長を続けるため、親睦グループは会員勧誘、活動の調整、新しい指導者の定期的な任命等を含む長期的計画を作成する必要があります。成功に必要な二つの鍵は効果的なコミュニケーションと会員を団結させる会合です。

コミュニケーション

直接顔を合わせたり、毎月のニュースレターやオンラインでのチャットなど、どのような形であれ、会員同士のコミュニケーションはすべての親睦活動を成功へと導く上で欠かせません。効果的なコミュニケーションによって、会員は親睦活動に参加し続けるようになり、親睦グループだけでなくロータリー全体の会員維持率を高めることができます。また、新しい会員を惹きつけるため、親睦グループ以外の会員ともコミュニケーションを取ることが肝要です。



認定の条件として、親睦グループはロータリー年度中に少なくとも1回は所属する会員のためのニュースレターを発行するようRIより要請されています。またニュースレターや親睦グループのその他の重要な連絡事項および文書は、事務総長へも提出しなければなりません。

テクノロジーの発展により、利用できるコミュニケーション手段は改善され、進歩しています。多くの親睦グループではEメールが情報交換の主な方法として利用されています。さらに、親睦活動を向上させ、既存の会員に情報を伝え、興味を持っているロータリアンに情報を提供するためにウェブサイトを経営しているグループも多く見られます。

ニュースレター

ニュースレターは、集まった会員が目的としている関心分野について情報やアイデアを分かち合うフォーラムの場を提供します。会員の間に情報が行き渡ることによって、親睦グループの生産性と会員維持率の両方を高めることができます。四半期ごとまたは少なくとも年に1回、親睦グループがニュースレターを発行するようRIは奨励しています。ニュースレターはダウンロード可能なファイルに変換し、親睦グループのウェブサイトに掲載するほか、Eメールにファイルを添付したり、郵送することで会員へ配布することができます。

すべての会員が親睦グループから定期的な連絡を受けることを条件に、世界規模よりも各地域ごとにニュースレターを発行および配布することは、経費を抑えるために非常に良いアイデアです。さらに地域ごとのニュースレターはさまざまな言語で発行することが可能です。

成功の秘訣

- 自分たちの親睦活動にふさわしい形式や大きさを選びます。ニュースレターは会員へ配布する2ページの書簡のような簡潔なものでも構いません。必要とされる要素は、会員が定期的に情報を交換できる効果的なフォーラムの場を提供することです。
- 役員がニュースレターの担当を交代で受け持つよう検討してください。ニュースレターを編集し、配布するには時間がかかるため、担当を交代制にすることで、時機を得てより頻繁な発行が可能になります。
- 会員は世界中の男女から成り立っていることを必ず念頭に置いてください。ニュースレター用の記事を執筆する際は、慣用的な表現、一方の性に特定した言葉、読者を憤慨させたり、当惑させたりするようなユーモアを避けます。
- 「会員の紹介」欄を設けます。親睦グループに入会した理由や特に印象に残っている親睦活動について、ロータリアンが寄稿できる欄を設けます。これは世界中で友好を深めるための素晴らしい方法です。

ニュースレターはRI世界本部へも送付してください。送られた情報は、事務局の担当部署とロータリー親睦活動について情報を得るためRIへ問い合わせをしたロータリアンによって共有されます。

ウェブサイト

インターネットやEメールなどテクノロジーによって容易な国際的コミュニケーションが可能となり、より多くの親睦活動または奉仕の機会がもたらされています。ウェブサイトを立ち上げるには技術的な知識が必要となりますが、そうした必要技能を備えているロータリアンがグループ内に少なくとも一人は存在するのではないのでしょうか。

ロータリー親睦グループのウェブサイトは、その内容が完全にRIの方針を遵守している場合に限り、RIのウェブサイトとリンクさせることができます。RIの「Guidelines for the Use of Electronic Communications (電子コミュニケ

ーションの利用に関する指針)」はRIのウェブサイト(www.rotary.org/support/board/epolicy.html、英語)に掲載されています。

成功の秘訣

- 親睦グループに関する特定の情報を探している人々だけでなく、インターネットを利用している多くの一般の人々にもロータリーとその使命を推進するため、国際ロータリーとロータリー親睦活動プログラムについての一般的な情報を提供します。
- 親睦活動行事の次回開催予定を含めます。
- グループの親睦活動の目的や活動の概要を掲載します。
- ロータリー親睦活動がどれほど充実したプログラムであるかが伝わるような、これまでの行事の写真とともに、親睦グループのニュースレターをオンラインで公開します。
- 入会の申込書をオンライン記入式またはダウンロード可能な書式として提供します。オンラインで申込を受け付ける場合は、会員資格を確認するため、申込者の氏名と所属ロータリー・クラブ(該当する場合はローターアクト)を記入してもらいます。
- 親睦グループ会員のプライバシーを守ります。関与する個人からの同意書なしに連絡先やその他の個人情報を掲載してはなりません。

その他のアイデアは、現行のロータリー親睦活動ウェブサイトをご参照ください。



オンライン討論フォーラム

RIのウェブサイトでは、ロータリー親睦活動プログラムのためのオンラインによる討論フォーラムを設けています (<http://forums.rotary.org>、英語のみ)。このフォーラムでは、親睦グループ会員や入会希望者が世界中の関係者と連絡を取るための大変便利な方法を提供しています。また新しい親睦グループの会員を募るためにも便利な方法です。

会合および行事

グループでできる限り多くの会員を集めるため、地元、地域、国内、そして国際的な規模で活動を計画します。親睦グループのほとんどが、RI国際大会開催中に会合を開いています。

RI国際大会

国際ロータリーは毎年、RI国際大会にて親睦グループに展示用ブースのスペースを提供しています。親睦グループは、グループを推進し、大会参加者の中から会員となり得る人々に活動内容を紹介する資料を展示することが奨励されています。RI国際大会では、開催国や地域によって提供される設備が異なるため、毎年事務局が親睦活動委員長に連絡をとり、詳しいスペースの申請方法を説明します。

親睦活動の行事

親睦グループの会合はグループの性質を反映したものとなります。カーリング、ゴルフ、クリケットなどのスポーツ関係の親睦活動は地域戦や世界トーナメントを開催し、サイクリング、乗馬、キャラバン式旅行やその他乗り物関係の親睦活



動は旅行を計画することができます。また職業関係の親睦グループはしばしば、専門職の会議やセミナーなどで顔を合わせています。

親睦活動は、グループの目的に関連した地区の活動を支援することも奨励されており、ゴルフ・トーナメントや職業研修プロジェクトなど地区が発案した行事の「後援者」となることができます（こうした「後援」に必ずしも財政的な援助は含まれません）。こうした共同活動では、親睦グループと地区の両者が恩恵を受けることができます。

成功の秘訣

- 親睦活動の大規模な行事には毎回、コーディネーターと幹事を選出します。こうした役員は、地元、地域、国際規模の行事を準備するにあたり、会員を支援する連絡担当役を務めます。
- 特に複数の親睦グループが合同で行う国際的な行事などは、多くの参加者を得るためにできる限り早い時期に会員へ通知します。
- 開催地区のロータリー親睦活動委員長へ、地区内で伝えてもらう情報を連絡します。これは新しい会員を勧誘するのにも役立ちます。
- 親睦グループの活動内容を紹介するため、RIカレンダー上でロータリー親睦活動月間とされている6月やその他ロータリーの指定した月間に行事を企画します。



地区ロータリー親睦活動委員会委員長

地区ロータリー親睦活動委員長は、地区内でロータリー親睦活動とロータリー・クラブとの連絡を促進し、親睦活動に参加する恩典を広めるため、地区ガバナーによって任命されるものです。地区ロータリー親睦活動委員長はまた、地区内のロータリアンと協力して認定のための申請準備を行います。

地区ロータリー親睦活動委員長への推奨事項

- クラブを訪問し、ロータリー親睦活動に関するプレゼンテーションを行う。参加者の中で、親睦グループの会員となっている人々に、親睦グループの詳しい活動内容や次に予定されている行事について簡潔に説明してもらう。その場を利用してチラシを配布し、新しい会員の申請を受け付ける。
- 地区内で開催されるロータリー親睦活動の行事について知らせる。
- 地区親睦活動賞をつくり、最も活発にロータリー親睦活動を行っているロータリー・クラブを表彰する。ロータリー親睦活動プログラムは、友好を築くだけでなく、クラブ会員の維持に効果があることを強調する。
- 新しく、国際感覚に溢れる会員をロータリーへ呼び込むため、地区会員増強委員会委員長と協議する。地区で計画された興味深い、または一風変わった活動について広報委員会委員長へ知らせる。
- 地区で開催されるロータリー親睦活動行事を、ガバナー月信または地区のウェブサイトで推進してもらえるよう要請する。
- 会員数の少ない地区内の親睦活動に対し、新しい会員を勧誘するための支援を行う。
- ロータリー親睦活動プログラムのため、地区大会プログラムにおいてブースのスペースや時間を提供してもらったり、親睦グループが地区大会に参加するよう促す(地区ガバナーによっては、地区大会や協議会でさまざまな親睦活動のために最高30分まで時間を提供してもらえる場合があります)。
- ロータリアンの中でも、ある職業において卓越している人物、趣味に熱心な人、奉仕プロジェクトに関与している人を探し求め、それぞれにふさわしい親睦グループを紹介する。
- 各親睦グループにふさわしい奉仕活動を紹介する。例えば、あるロータリー・クラブが地域保健フェアを開催する場合、健康や保健に関連した親睦グループに連絡をとる。



地区および地域の親睦活動

地区は、地域ごとに協力して、ロータリアンへ親睦活動を推進することが奨励されています。こうした協力関係はRI理事会によって公式に承認されたものではありませんが、地区ガバナーの指導の下、地区または多地区合同の活動として行われています。こうしたグループの例として、趣味や興味（ディナー・クラブ、フェアトレードの紅茶とコーヒーのクラブ、読書クラブ）、スポーツや試合、職業的ネットワークなどに重点を置いたクラブがあります。



ロータリー親睦活動への支援

ロータリー親睦活動プログラムに関する方針、推進支援材料、ベスト・プラクティス（最優良事例）などの情報を必要としている親睦グループ結成者や指導者に対して、以下の支援が提供されています。

事務局

RI担当職員はロータリー親睦活動プログラムに関する一般的な質問に回答したり、関心を寄せたロータリアンについて、ロータリー親睦グループの申込票を使用して特定の親睦活動へ紹介をすることができます。この一枚紙はグループ名簿の後部、RIウェブサイト、場合によって「ザ・ロータリアン」誌に収録されており、すべての現行の親睦グループを掲載しています。関心のあるロータリアンは詳しい情報を希望する、または参加を希望する親睦活動を明記して、RI世界本部へ申込票を返送し、適切な親睦グループへと紹介してもらいます。申込票はロータリーが世界中で使用しているもので、プログラムで最も広く利用されている推進支援材料です。

さらに、事務局はプログラムに関する最新情報を定期的なEメールにて親睦グループ役員へ送信しています。最新情報の一部はEメール・ニュースレターの形で配信されています。こうした中には親睦グループ役員や会員からの意見、推進、勧誘、行事企画に関するアドバイスなども盛り込まれています。

6月はロータリー親睦活動月間に指定されており、ロータリー世界ではロータリー親睦活動プログラムに注目が集まります。この月間には、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスおよびRIウェブサイトにて親睦活動を推進する記事が掲載されます。

「ザ・ロータリアン」誌および「ロータリー・ワールド」では時折、個々のロータリー親睦活動を紹介する記事が掲載されることもあります。親睦グループは、自分たちの活動に関する記事や写真を提出することが奨励されています。時機を得た話題や興味深い視点を持つ話、活動する会員の様子を捉えた写真などは掲載される可能性が高くなります。

ロータリー親睦活動委員会

プログラムの発展を支援し、RI理事会に助言を与え、新しい親睦グループの申請書を審査するため、RI会長は従来より、親睦活動に関与した経験をもつロータリアンのグループをロータリー親睦活動委員会として任命しています。委員会委員の多くは1つ以上の親睦活動に積極的に参加し、自分たちの体験を喜んで分かち合おうとする人々です。クラブ幹事の事務所に備えられている「公式名簿」(007-EN)の会員および連絡先一覧を参照してください。

ロータリー親睦活動担当者および役員

親睦グループの役員は示唆に富む助言を与えてくれます。60年以上にわたって運営されている親睦グループもあり、その指導者たちは親睦活動を推進し、問題を解決するにあたり、最良の方法を心得ています。こうした役員の氏名および連絡先一覧はグループ名簿をご参照ください。

ロータリー親睦活動 参考資料リスト

以下の出版物および資料は、RI出版物注文業務課または日本事務局より注文することができます。価格については「RIカタログ」(019-JA)をご参照ください。資料はオンラインで注文できる場合もあり、詳しくはウェブサイト(www.rotary.org)の「Shop」をクリックしてください。

留意事項：出版物番号は括弧内に記載されています。*印は、オンラインでも入手可能な出版物を示しています。

「活動する地域社会：効果的なプロジェクトの指針」(605A-JA) *

地域社会のニーズ調査の実施、他団体との協力など、奉仕プロジェクトの立案、実施、評価方法を段階的に説明しています。

「奉仕の機会に関する項目」(605B-JA) *

この情報集は、クラブや地区に推奨される奉仕プロジェクトの種類をまとめたもので、「活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための指針」の姉妹編となっています。推奨される9つの奉仕分野の概説、そして各地域の成功したクラブ・プロジェクト例を紹介しています。

「手続要覧」(035-JA) *

3年毎に改訂されるこの出版物は、審議会決議、RI理事会、ロータリー財団管理委員会により制定された方針や手続きを掲載しています。「手続要覧」はすべてのロータリアンにとって優れた参考資料となります。ロータリーの標章および商品の正しい利用についてなど、親睦活動に関連した項目も含まれています。

「ロータリー章典」(016-EN) *

毎年改訂されているロータリー章典は、RI理事会の決定に基づく国際ロータリーの方針をまとめたもので、コンパクト・ディスクでも入手可能です。

世界ネットワーク活動グループ名簿

この出版物には、ロータリー親睦活動およびロータリアン行動グループの役員すべての氏名と連絡先が掲載されています。ウェブサイト(www.rotary.org)からダウンロードすることができます。

地区ロータリー親睦活動委員長一覧

地区ガバナーによって任命される地区ロータリー親睦活動委員長の一覧は毎年改訂され、ロータリー親睦活動役員、地区委員長、地区ガバナーが閲覧することができます。一覧をご希望の方は、RI職員まで(Eメール：rotaryfellowships@rotary.org、電話：1-847-866-4494)ご連絡ください。

RIのウェブサイト(www.rotary.org)

RIの公式ウェブサイトのRIプログラムのページでは、ロータリー親睦活動プログラムについての情報を提供しています。また、ロータリー親睦活動ウェブページでは個々の親睦グループのウェブサイトへもリンクがはられています。

親睦活動のウェブサイト (www.rotaryfellowships.org)

このウェブサイトは、ロータリー親睦活動委員会の指導の下、ロータリアンによって運営されており、現行の親睦活動はもとより、ロータリー親睦活動プログラム全体について推進する大変優れた支援材料となっています。また、活動に興味を持つ会員候補者を募るため、RI理事会への認定申請を控える結成準備中のグループ一覧も掲載されています。



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org